**参考資料**

# 平成１８年度高校生「橋梁模型づくり」コンテストの概要

**■要旨**

本コンテストは、土木技術を学び将来の社会資本整備を担う高校生に、橋梁模型づくりをとおして橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうほか、ものづくりの楽しさや創意工夫を体験してもらおうと、平成１４年度から実施しており、今年度で5回目となりました。

今年度は、東北6県の高等学校で土木を学ぶ生徒を対象に募集を行ったところ、東北各県の２４校の高等学校より、昨年度（５５作品）を上回る５７作品の応募がありました。

**■応募状況**

| | 学校名 | 応募作品数 |
|---|---|---|
| 青森県（3校） | 弘前工業高等学校 | 1 |
| | 五所川原農林高等学校 | 1 |
| | 南部工業高等学校 | 1 |
| 岩手県（3校） | 黒沢尻工業高等学校 | 3 |
| | 岩谷堂農林高等学校 | 3 |
| | 福岡工業高等学校 | 3 |
| 秋田県（2校） | 秋田工業高等学校 | 3 |
| | 大館工業高等学校 | 2 |
| 山形県（3校） | 山形工業高等学校 | 2 |
| | 米沢工業高等学校 | 4 |
| | 寒河江工業高等学校 | 2 |
| 福島県（5校） | 福島明成高等学校 | 4 |
| | 二本松工業高等学校 | 4 |
| | 平工業高等学校 | 2 |
| | 勿来工業高等学校 | 2 |
| | 岩瀬農業高等学校 | 1 |
| 宮城県（8校） | 小牛田農林高等学校 | 1 |
| | 古川工業高等学校 | 3 |
| | 黒川高等学校 | 2 |
| | 上沼高等学校 | 2 |
| | 仙台工業高等学校 | 3 |
| | 石巻工業高等学校 | 2 |
| | 迫桜高等学校 | 4 |
| | 柴田農林高等学校 | 2 |
| 合計 | ２４校 | 57 |

■審査・展示等

○審　査　・応募作品は平成19年2月8日（木）に東北技術事務所で審査会（審査委員長：東北学院大学工学部環境建設工学科　樋渡　滋　特別教授）を行い、入賞作品を選定します。

○表　彰　・最優秀賞（1点）、優秀賞（2点）、アイディア賞（1点）、デザイン賞（1点）、努力賞（5点）の計10点を入賞作品として表彰します。

入賞作品の表彰式は、2月23日（金）に仙台市内で開催予定で準備を進めています（詳細は決まり次第お知らせします。）

○展　示　・応募していただいた全作品は、平成19年3月1日（木）から東北技術事務所の「東北技術展示館」内で常時、展示する予定です。

■審査員（敬称省略）

| | | |
|---|---|---|
| （審査委員長） | 東北学院大学工学部環境建設工学科　特別教授 | 樋渡　滋 |
| | （社）日本橋梁建設協会　技術部長 | 矢部　明 |
| | （社）プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部副支部長 | 小倉　迪郎 |
| | （社）東北建設協会みちのく国づくり調査室長 | 永澤　新作 |
| | 河北新報社　編集局次長 | 桂　直之 |
| | NHK仙台放送局　放送部長 | 崎元　利樹 |
| | 東北地方整備局　企画部　技術調整管理官 | 三浦　清志 |
| | 東北地方整備局　道路部　特定道路工事対策官 | 大山　英郎 |
| | 東北地方整備局　東北技術事務所長 | 金内　剛 |

■主催

国土交通省東北地方整備局　東北技術事務所

■協賛

（社）東北建設協会
（社）日本橋梁建設協会
（社）プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部

■後援

河北新報社
NHK仙台放送局